

2022 年度特定非営利活動法人ラヂオきしわだ定時社員総会 議事録

- 1 日時 令和 5 年 6 月 11 日（日） 13 時～14 時
- 2 場所 当法人事務所（岸和田市野田町 1-6-19 栄光ビル 2 階）
- 3 出席者数 社員 12 名中 11 名（書面決議書出席 3 名を含む）
出席者 梶野昭太郎 片山陽子 木村和子 長谷川秀美
八木恵 八木雄一郎 山田剛
書面決議出席者 片山政徳 北野忠夫 河野晃 山本明宏
欠席者 奥利隆

4 議事

- 一号議案 議事録署名人の選出
- 二号議案 2022 年度活動報告
- 三号議案 2022 年度決算報告及び監査報告
- 四号議案 2023 年度事業計画
- 五号議案 2023 年度予算計画
- 六号議案 役員人事の件

5 議事の経過報告及び議決結果

議事に先立ち、梶野理事長が本社員総会では紙面での表決を含め 11 名の出席を得ているので、有効に成立している旨説明。次いで定款第 25 条により梶野理事長を議長に選出。以後梶野議長のもと議事が進行された。

一号議案 議事録署名人の選出

定款第 29 条 2 号の定めに従い、議事録署名人に山田剛と片山陽子の 2 名を選出。

二号議案 2022 年度活動報告

梶野理事長より配布資料に基づき、2022 年度も通して新型コロナウイルス対策を徹底させ、入口での手指消毒、検温、氏名・連絡先の記帳、スタジオ内にアクリル板設置、マイクカバーの使用毎の取り換え、スタジオ内の人数の制限、ギャラリーの閉鎖などの対策を実施しながら放送したこと、結果としてラヂオきしわだのスタジオ、事務所からは一人のコロナ感染者を出さず、一年 365 日、一日 24 時間事故もなく放送を行ったことも報告した。

2021 年度からの毎日の帯時報 CM スポンサーである第一生命(株)堺支社ほか計 8 社と「パートナーシップ協定」を結び、持続的な地域貢献プロジェクトに参画をしていること説明した。

特別番組編成関係では、九月祭礼、十月祭礼に特別番組を放送をしたこと、大晦日のカウントダウン番組を実施、市議会関係の放送は定例会本会議、臨時会の模様を原則翌日深夜に放送を続けていることも説明した。

テレビ岸和田の情報誌「VISION」(25,000部)にラヂオきしわだの番組表の掲載を2021年度後半より始め、2022年通して実施し、ここからのラヂオきしわだへの導入を図っている事を説明した。

イベント事業では2022年度は主催、共催、受託などもしぼり、(一社)岸和田シティプロモーション推進協議会主催の「kcp未来花火」のパフォーマンスステージに企画参加するだけにとどめた。一方コロナ禍以前は3か月に一度開催を予定していた「ラヂきし寄席」は2022年度も一年通して中止にしたことも報告した。

以上の説明、報告に対して出席の社員全員の承認を得た。

三号議案 2022年度決算報告及び監査報告

2022年度も最終的に単期で黒字(1,446千円)を計上することができたことを報告し、配布資料(活動計算書、財産目録、貸借対照表)に基づき片山副理事長が以下のように収益から報告をした。

活動報告書の説明で、受け取り寄附金については前年度より、人数・合計金額も減少したが、寄附者数は認定NPOの要件である「100人以上」を満たしていることを説明した。

助成金は岸和田市の「物価高騰対策助成金」で3月に受領したこと、実際1月より電気代は上がっていることを紹介した。

事業収益については、2021年度下期より毎日帯CMの参入のあった(株)岸村商店、第一生命保険(株)堺支社のCM料が年間と通して寄与し、(株)崔さんのお店も新規帯CMの参入、またコスモ機材(株)、(株)サンエイなど新しく番組CMの算入があり、以前からのスポンサーもほぼ継続頂き5,816千円の収益となったこと、イベントについては前述の活動報告にあるように(一社)岸和田シティプロモーション推進協議会主催の「kcp未来花火」のパフォーマンスステージに企画参加するだけにとどめたため30千円の収益だけとなったことを説明、同録CDの売上、自販機の販売手数料である雑収益は前年度より少しの減となったことを説明した。

経常費用については今期も人件費の発生はなく、2021年度のような5年に一度の電波検査などの大きな費用発生も特になく、イベント事業の費用もなく、トータルとして例年のような額となった。(1,221千円)

次に貸借対照表の説明に移り、今期、固定資産についてはBスタジオ用のミキサーとサイマル放送設定PCの取得があり、それらを反映させた固定資産の計算であり、また元氣わくわくからの長期借入金の残金を完済したこと説明した。

これらの決算報告について、監事の奥利隆氏より「2023年3月31日における財産の状況を適正に表示しているものと認めました。」との5月10日付会計監査報告書が出ている旨を報告した。

以上の説明、報告について出席者全員の承認を得た。

四号議案 2023 年度予事業計画

梶野理事長より、配布資料に基づき、2023 年度の事業計画案の説明が以下のようにあった。

コロナ感染症の位置づけが 2 類相当から 5 類感染症に変わったが、引き続き①事務所・スタジオでの不織布マスクの着用②入口での手指消毒③スタジオ内にアクリル板設置④マイクカバーを使用ごとに取り替えるなどの施策は継続する。

番組については九月・十月の祭礼は特別番組を実施する。例年通り年越カウントダウン番組も実施、また岸和田市議会定例会本会議（年 4 回）及び臨時会の模様を収録し、翌日深夜に放送する。

後進の獲得を念頭にアルバイトを積極的に受け入れる。そのための原資を確保するため時報広告の獲得に努力し、一方アルバイト募集広告を放送する。

岸和田市危機管理部との連携を深め災害発生時に防災無線の補完ができるように装備を検討する。

リスナーを増やす施策として、1 年を通してテレビ岸和田の「VISION」誌に毎月番組表を掲載、(株)サンライズ舎発行のにこにこ新聞に「ラヂオきしわだ今月のイチオシ」欄に番組紹介をするなどの媒体展開をし、またユーチューブにアップする番組を増やし、新たなリスナーの獲得に繋げる。

イベント事業ではカンカンベイサイドモールなどのイベントでは特定イベント会社に協力すること考えている。また 3 ヶ月に一度の「ラヂきし寄席」の再開をの可能性を探る。などの説明があり、これらの説明を受け 2023 年度の事業計画案は出席者全員より承認された。

五号議案 2023 年度予算計画

梶野理事長より配布資料に基づき 2023 年度の予算計画について以下のように説明があった。

収益では 2023 年度の上述の事業計画でも述べているが、毎日の時報広告の獲得、及びホームページでバナー広告を獲得するなど増収を見込み、寄附金や雑収益も前期よりの増収を図り、イベント事業もイベント会社との協力で収益を図り、全体として 11,010 千円を見込んでいることを説明する。

費用については、上述のアルバイト費として 1,250 千円を計上し、物価高ですでに電気代などは上がっており、機材の買い替えを考えての減価償却費の増などで、全体として 10,190 千円を計上、期末増減額は 820 千円の黒字となる見込みの予算計画であることを説明する。

以上の説明を受け、2023 年度の予算計画は出席者全員の承認を得た。

六号議案 役員人事の件

梶野理事長より当法人の下記理事・監事が全員 6 月 30 日に任期満了を迎えるため、引き続き役員に選任したい旨説明し、出席者全員の承認を得た。

理事 梶野 昭太郎
理事 山田 剛
理事 片山 陽子
理事 木村 和子
理事 長谷川 秀美
理事 石橋 英一
理事 寺田 篤史
理事 森田 恵
監事 奥 利隆

この議事録が正確であることを証します。

令和 5 年 6 月 11 日

議 長 梶野 昭太郎

議事録署名人 山田 剛

議事録署名人 片山 陽子